

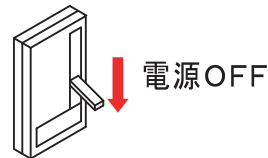
水害を受けたハウスカオンの処置について

ハウスカオンの救済方法

ハウスカオンが冠水した場合、原則として電装部品を交換する必要があります。
(ただし、以下の要領で救済されるケースもあります。)

作業手順

- 1 ハウスカオンの電源を、ハウス内の元ブレーカで切ってください。



- 2 泥水につかった部分は、電装部品・本体内外を問わず、ホース等で清水をかけて、泥・土等をきれいに洗い流してください。

本体



* 送風機も忘れずに水洗いしてください。

缶体内部・バーナ部



* バーナはノズルをはずさずに分解し水洗いしてください。

煙室部



* 煙室パッキンも交換してください。



- 3 水洗後は、制御盤等も開放して自然乾燥を行ってください。

HK-20型



HK-25型



HK-27型

制御盤内前面



制御盤内後面



* 前面・後面とも水洗いしてください。

- 4 十分乾燥した後に、電源を投入して様子を見てください。

*** 乾燥していない場合は、電源を投入しないでください！
基盤がショートする恐れがあります。**



乾燥は十分に
行ってください。